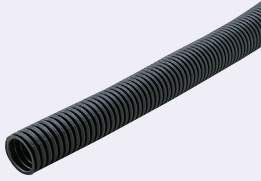


樹脂製フレキチューブ チューブ本体

RoHS



IP67 IEC UL



ココが
特長

専用コネクタの取付が簡単なスリットなし樹脂製保護管

- 6ナイロン製のフレキシブルな保護管です。
- IP67保護構造に加え、油、ベンジン、酸、溶剤、オゾン、シリコン、カドミウムに対しても優れた耐久性を持っています。
- 自己消火性を持ち、燃焼時にも低煙、低毒のため安心してお使いいただけます。
- 可動部の使用にも適しています。
- UL File NO. E86359



●6005～6006ページ以外のコネクタ・アクセサリとの接続・固定はできません。

1本から注文OK!

出荷日

1～5本 3日目
6本～ 都度見積

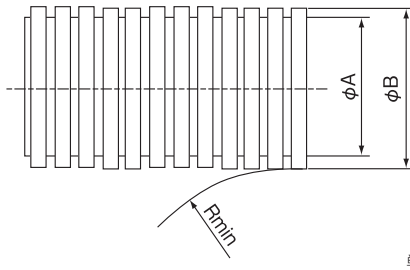
納期に関するお断り
本商品の稼働日は土曜・祝日を含む
ありません。

非在庫品

保護管
タイプ

保護管

外形図



単位: mm

仕様

材質	6ナイロン UL94V-0
使用温度範囲	-40℃～+120℃
適合規格	IEC204(DIN EN60204)
色	黒
保護等級	IP67

公差±0.3

型式	内径 φA(mm)	外径 φB(mm)	静止時 最小曲げ 半径 R(mm)	稼動時 最小曲げ 半径 R(mm)	つぶし 強度	重量 (g/m)
RF-7	6.5	10.0	10	40	662N	20
RF-9	10	13.0	10	50	602N	24
RF-11	12	15.8	20	65	541N	34
RF-16	16.5	21.2	30	80	715N	56
RF-21	23	28.5	40	100	701N	90
RF-29	29	34.5	50	120	746N	120
RF-36	36	42.5	70	180	762N	165
RF-48	48	54.5	90	200	619N	225



型式	サイズ	基準単価(単位: m/5m単位指定)									
		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
RF	7	¥1,490	¥2,680	¥4,200	¥5,590	—	¥6,630	¥7,730	¥8,100	¥8,410	¥6,920
	9	¥1,490	¥2,680	¥4,200	¥5,590	—	¥6,630	¥7,730	¥8,100	¥8,410	¥6,920
	11	¥1,680	¥2,530	¥4,754	¥6,330	—	¥7,510	¥8,760	¥9,180	¥9,530	¥7,950
	16	¥2,810	¥5,310	¥8,060	¥10,400	—	¥12,800	¥14,900	¥15,600	¥16,200	¥13,300
	21	¥4,360	¥8,200	¥12,400	¥16,600	—	¥19,800	¥23,100	¥24,300	¥25,200	¥21,800
	29	¥5,750	¥10,800	¥16,800	¥17,300	¥13,000	—	—	—	—	—
	36	¥7,280	¥14,500	¥22,000	¥23,500	¥21,600	—	—	—	—	—
	48	¥9,880	¥19,700	¥30,300	¥32,400	¥29,500	—	—	—	—	—

※サイズ7～21の50mとサイズ29～48の25mは一巻単価になり、カット品よりお得になります。

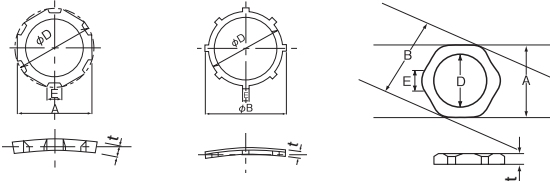


型式	—	指定長(m)
RF-7	—	10

●6005ページコネクタ付属ロックナット仕様

(単位: mm)

図面1 材質: SPC(三価クロムメッキ) 図面2 材質: SPC(三価クロムメッキ) 図面3 材質: プラスチック



■PGネジ用ロックナットサイズ一覧表

呼称サイズ	A	B	D	E	t	図面
PG7	18.8	20.8	11.5	1.5	5	図面3
PG9	21	—	21.5	3	3.2	図面1
PG11	24.5	—	25	4	3.2	図面1
PG13.5	27	—	27.6	5	3.6	図面1
PG16	29	—	30	5	4	図面1
PG21	35	—	35.5	5	4	図面1
PG29	45.5	—	47.5	6	4	図面1
PG36	—	61.5	56.5	7	4.5	図面2
PG48	—	74	69	7	5	図面2

■CTG(PF)ネジ用ロックナットサイズ一覧表

ネジサイズ	A	B	D	t	図面
CTG16	27	—	26	3.6+0.5	図面1
CTG22	33	—	33	3.6+0.5	図面1
CTG28	41	—	41	4.5+0.5	図面1
CTG36	49	—	49	4.5+0.5	図面1
CTG54	—	74	68	5	図面2

コネクタ接続方法

①取り付け



コネクタが止まるまでまっすぐ差し込みます。



本体止め爪部がフレキ谷部に引っ掛り抜けないことを確認します。

②取り外し



フレキ挿入側のリング部を本体側に強く引きつけます。



チューブ部をおさえ、リング部を引きつけたまま引っ張ると取り外せます。